

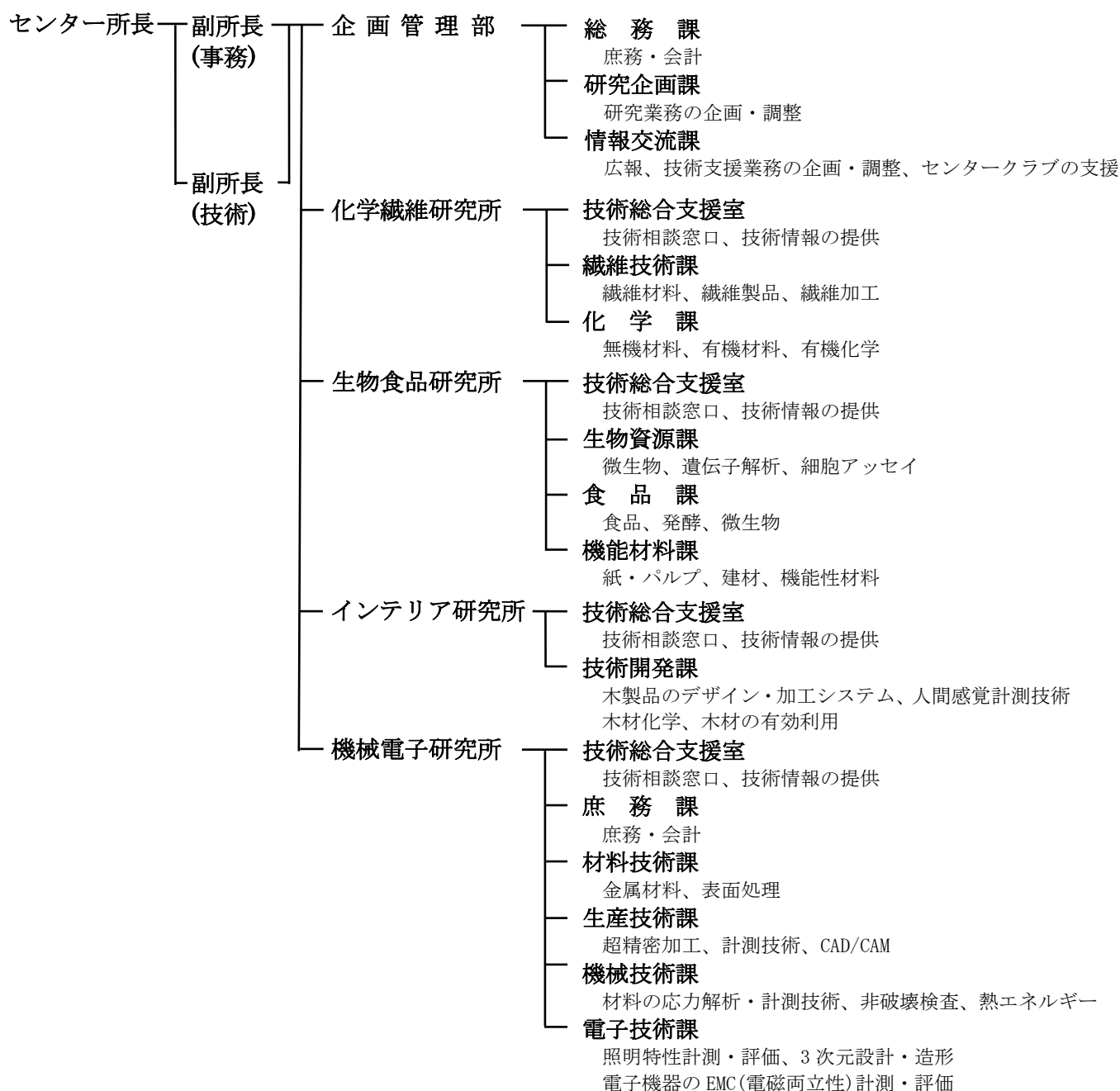
第1章

概 要

1-1 沿革

大正 14年 4月	福岡県福岡工業試験部、久留米工業試験部、福島工業試験部発足
昭和 2年 4月	試験部を試験場に改称
昭和 13年 8月	福岡県金属工業試験場設立(昭和 56年 統合により廃庁)
昭和 23年 8月	久留米工業試験場を国へ移管
昭和 29年 6月	福岡県直方鉱業試験場設立(昭和 56年 統合により廃庁)
昭和 29年 11月	福岡県福岡工業試験場久留米分場設置(昭和 53年 統合により廃庁)
昭和 32年 3月	福岡県福島工業試験場大川分場設置(昭和 37年 大川木工指導所に改称)
昭和 40年 4月	福岡県福島工業試験場大川木工指導所を福岡県大川木工指導所に改称
昭和 53年 5月	福岡工業試験場に久留米分場を統合し、福岡工業試験場を筑紫野市に設置
昭和 56年 6月	金属工業試験場と直方鉱業試験場を統合し、福岡県北九州工業試験場設立
昭和 57年 4月	福岡県大川木工指導所を福岡県大川工業試験場に改称
平成 2年 4月	4試験場を統合し、4研究所体制の福岡県工業技術センター設立、4試験場を改称(化学繊維研究所、材料開発研究所、インテリア研究所、機械電子研究所)
平成 7年 4月	材料開発研究所を廃庁し、福岡県工業技術センター生物食品研究所設立

1-2 組織と業務



1-3 平成29年度の方針

県内製造業は、緩やかな回復基調が続いており、生産は持ち直し、雇用情勢も改善してきています。しかし、中小企業においては、グローバル化や情報化の進展による企業間競争の激化や人材の確保・育成などで厳しい状況が増大しています。

このような状況を踏まえ、工業技術センターは、平成28年度に県中小企業振興条例および中小企業振興基本計画に基づき、新たな「業務指針（第3期改訂版）」を策定しました。

関係機関とも密接に連携しながら研究開発から事業化までをきめ細かく総合的に支援する「県内中小企業の発展を支援する実践的研究開発機関」として、平成29年度は、この業務指針の内容を具体的に実施し、「自立した開発型中小企業の育成」を進めるため、次の業務に取り組みました。

○研究開発

市場や企業のニーズを踏まえ、新技術の開発から企業での事業化までの一連の流れの中における研究開発を、効率的かつ組織的に推進します。

○人材育成

ものづくり現場の基盤技術を担う人材を育成するため、関係支援機関や大学、業界団体等と連携して、セミナーや実習等の企画、カリキュラムや教材作成、研修の実施などの取り組みを継続的かつ主体的に行います。

○技術相談

企業が抱える課題や求めるニーズをしっかりと把握して、研究開発事業や試験分析などへの展開を含めたきめ細やかな支援に努めます。

○情報収集・提供

企業や産業界の状況、ニーズを的確に把握するため、企業現場への訪問を積極的に行い、情報収集を実施します。また、工業技術センターや関係機関が持つ支援機能や研究成果等を積極的に情報発信します。さらに、補助金情報などをタイムリーに提供し、企業の活用を促します。

○技術交流

業界との技術研究会活動を推進し、face to faceの交流促進や情報把握、研究開発プロジェクト、県内の企業人材育成等への展開を図ることで、産業界の発展を支援・促進します。

○試験分析（依頼試験・設備利用）

新たな製品化、事業化につながる依頼試験や設備利用においては、その中から課題を把握し、公設のみならず民間を含めた他試験機関の紹介や連携を進めながら、解決に向けた支援を柔軟かつ積極的に行います。

○コーディネート

工業技術センターや関係機関が持つ支援機能なども活用し、これら機関と連携・協力して、それぞれのステージにあった総合的支援を行います。

1-4 職員構成

所属 区分	企画管理部	化学繊維 研究所	生物食品 研究所	インテリア 研究所	機械電子 研究所	合計(人)
事務職員	5	0	3	1	4	13
技術職員	10	16	20	8	30	84
労務職員	1	1	1	1	5	9
合計(人)	16	17	24	10	39	106

所長、副所長は企画管理部に含む。

1-5 土地及び建物

所属 項目	企画管理部 化学繊維研究所	生物食品 研究所	インテリア 研究所	機械電子 研究所	合計(m ²)
土地(m ²)	12,687.57	12,698.10	6,016.12	9,104.00	40,505.79
建物(m ²)	5,517.74	5,729.31	2,068.99	6,456.59	19,772.63

1-6 支出決算額

所属 科目	企画管理部 化学繊維研究所	生物食品 研究所	インテリア 研究所	機械電子 研究所	合計(円)	
人件費	324,102,026	208,054,843	99,961,139	335,836,798	967,954,806	
研究所費	管理費	17,072,212	36,034,412	8,485,916	40,550,008	102,142,548
	研究費	264,974,779	36,995,320	14,121,780	46,284,140	362,376,019
	依頼業務費	2,070,594	392,764	868,216	2,484,480	5,816,054
	備品費	40,758,120	2,470,500	0	61,331,040	104,559,660
	小計	324,875,705	75,892,996	23,475,912	150,649,668	574,894,281
合計	648,977,731	283,947,839	123,437,051	486,486,466	1,542,849,087	

1-7 工業所有権

1-7-1 平成29年度に登録された特許（9件）

発明の名称	特許番号	登録日	備考
組み立て式トイレフレーム(意匠)	登録第 1579198 号 登録第 1579569 号 登録第 1579570 号	H29.05.26	共同出願
ヒアルロニダーゼ阻害剤およびヒアルロニダーゼの活性を阻害する方法	特許第 6159918 号	H29.06.23	共同出願
ろう付け物品の打音検査法及びその装置(レールボンドの打音検査法及びその装置)	特許第 6195234 号	H29.08.25	共同出願
椅子(意匠)	登録第 1587568 号 登録第 1587569 号	H29.09.15	共同出願
ドア(意匠)	登録第 1588200 号 登録第 1588201 号	H29.09.22	共同出願
アルミニウム基導電材料並びにそれを用いた電線及びケーブル(米国)	9,779,849	H29.10.03	共同出願
粉末消火薬剤処理物を用いてなる肥料およびその製造方法(消火器用の粉末薬剤廃棄物の処理方法)	特許第 6273567 号	H30.01.19	共同出願
フォーミング抑制用成形体	特許第 6281800 号	H30.02.02	共同出願
高圧ガス用シール部材に用いられるためのゴム組成物および高圧ガス用シール部材	特許第 6312183 号	H30.03.30	共同出願

1-7-2 平成29年度に公開された特許（2件）

発明の名称	特許番号	公開日	備考
ヒアルロニダーゼ阻害剤およびヒアルロニダーゼの活性を阻害する方法	特開 2017-071578	H29.04.13	共同出願
ヒアルロニダーゼ阻害剤、並びにこれを配合してなる化粧品組成物及び機能性食品	特開 2017-122122	H29.07.13	共同出願

1-7-3 平成29年度までの特許総数等

(平成30年3月31日現在)

項目	件数	内訳
保有特許等	122 件	国内特許 63 件、意匠 10 件、実用新案 1 件、国際特許 48 件
出願特許	28 件	国内特許 19 件、国際特許 9 件
実施許諾契約	58 件	-

1-8 視察・見学等 (17 件)

化学繊維研究所 (5 件)

企業・団体名等	月日	人数(名)
(株)久留米リサーチ・パーク、久留米高等専門学校	H29.08.03	2
宮田織物(株)	H29.08.23	3
第一紡績(株)	H29.12.15	2
(株)小坂研究所	H30.02.13	3
福岡高等技術専門学校	H30.03.20	4

生物食品研究所 (3 件)

企業・団体名等	月日	人数(名)
筑後地域中小企業支援協議会	H29.04.02	57
久留米高専生(KRP インターンシップ)	H29.08.03	5
五木村商工会	H29.12.04	8

インテリア研究所 (2 件)

企業・団体名等	月日	人数(名)
大分県産業科学技術センター	H29.08.02	3
大川木工まつり 工場見学	H29.10.07-08	106

機械電子研究所 (7 件)

企業・団体名等	月日	人数(名)
九州大学	H29.09.15	1
三泉化成(株)	H29.09.29	4
(株)三菱ケミカルリサーチ	H29.10.16	3
九州経済産業局	H29.11.27	5
沖縄県工業技術センター	H29.12.07	1
(公財)飯塚研究開発機構	H29.12.15	18
福岡高等技術専門学校	H30.03.22	4

1-9 評価委員会

1-9-1 機関評価委員会

(平成 29 年度不開催)

1-9-2 研究課題評価委員会

○開催概要

平成28年度研究実施結果に係る事後評価

日時：平成29年5月23日(火) 10:10~15:45

場所：工業技術センター 3階研修室

対象：平成28年度実施研究課題 事後評価 7テーマ

○委員

氏名(敬称略)	所属
○ 坂本 満	(国研)産業技術総合研究所 九州センター 所長
○ 佐藤 寧	九州工業大学 産学連携推進センター 教授
○ 仲 孝幸	(公財)飯塚研究開発機構 テクニカルコーディネータ
○ 野村 眞一	(公財)福岡県産業・科学技術振興財団 産学コーディネータ
○ 藤田 和博	(株)久留米リサーチ・パーク バイオ産業振興プロデューサー
○ 藤本 潔	(公財)北九州産業学術推進機構 産学連携担当部長
○ 山内 恒	九州大学 学術研究・産学官連携本部 研究推進主幹

(五十音順) [○]:当日出席委員

○開催概要

平成30年度研究計画に係る事前評価

日時：平成29年8月28日(月) 10:15~15:15

場所：工業技術センター 3階研修室

対象：平成30年度実施研究課題 事前評価 6テーマ

○委員

氏名(敬称略)	所属
○ 坂本 満	(国研)産業技術総合研究所 九州センター 所長
○ 佐藤 寧	九州工業大学 産学連携推進センター 教授
○ 仲 孝幸	(公財)飯塚研究開発機構 テクニカルコーディネータ
○ 野村 眞一	(公財)福岡県産業・科学技術振興財団 産学コーディネータ
○ 藤田 和博	(株)久留米リサーチ・パーク バイオ産業振興プロデューサー
○ 藤本 潔	(公財)北九州産業学術推進機構 産学連携担当部長
○ 山内 恒	九州大学 学術研究・産学官連携本部 研究推進主幹

(五十音順) [○]:当日出席委員

1-10 受賞・表彰・学位取得（12件）

内 容	対 象 者	月 日	備 考
(一社)日本熱処理技術協会賞 貢献賞	センター所長 神谷 昌秀	H29.06.01	日本熱処理技術協会の発展に、実務的な面で顕著な功労
(公財)天田財団 優秀論文表彰 優秀賞	生産技術課 谷川 義博	H29.06.08	受賞テーマ:ステンレス箔に対する高温加熱・ガス圧成形を利用した金型製造技術に関する研究
福岡県工業技術センター 所長 職員表彰	化学課 内山 直行	H29.08.07	受賞テーマ:タンデムグリップ motte(モッテ) Ryo's の開発
	技術開発課 竹内 和敏 食品課 塚谷 忠之	H29.08.07	受賞テーマ:高級浴室向け木製グレーチングの開発
H29年度九州・沖縄産業 技術オープンイノベーション デー 合同成果発表会表 彰 優秀賞	機械技術課 吉村 賢二、山本 圭一朗 電子技術課 西村 圭一	H29.10.13	受賞テーマ:CAE 支援ラボを活用した低コストLED照明の開発
第7回ものづくり日本大賞 経済産業大臣賞	化学繊維研究所	H30.01.15	受賞テーマ:産・学・官・協の連携による久留米地区のゴム産業人材育成
第7回ものづくり日本大賞 特別賞	技術開発課 竹内 和敏	H30.01.15	受賞テーマ:世界初の革新的な塗装方法により、従来比工程数1/10を実現した、高耐久性塗装鏡面家具の開発
	機械技術課 周善寺 清隆	H30.01.15	受賞テーマ:ナノ粒子のダメージレス分散を実現する湿式微粒化装置「G-smasher」の開発
福岡県商工部長表彰 職域表彰	機械電子研究所・所長 末廣 利範 材料技術課 中村 裕章、小川 俊文 生産技術課 竹下 朋春、小田 太 機械技術課 小野 幸徳、吉村 賢二、 内野 正和、周善寺 清隆、 高宮 義弘、山本 圭一朗、 山田 圭一 電子技術課 奥村 克博、西村 圭一、 田中雅敏	H30.01.30	受賞テーマ:CAE 支援ラボによる県内ものづくり企業の製品開発支援強化及び開発拠点化
福岡県知事職員表彰 研究表彰	機能材料課 片山 秀樹 食品課 上田 京子 (公財)福岡県産業・科学技術振興財団 鐘ヶ江 裕志	H30.02.15	受賞テーマ:乳酸発酵大豆飲料の開発
	機械技術課 山田 圭一、内野 正和、 山本 圭一朗	H30.02.15	受賞テーマ:レールボンドの打音検査装置の開発
博士(工学)	材料技術課 古賀 弘毅	H30.03.20	交付機関:九州大学

1-11 職員派遣研修 (26 件)

大学等に職員を派遣し、指導等を受けることにより、先端技術分野におけるポテンシャルの確立と研究開発の促進を図るもの。また、職員の技術指導能力等を向上させる目的で実施。

企画管理部 (2 件)

研修名	研修先	期間	派遣職員
知的財産研修(初級)	工業所有権情報・研修館	H29.06.06-09	中野 賢三
研究開発テーマ創出に結び付くマクロ環境分析の実行とそのプロセス	サイエンス&テクノロジー(株)	H30.01.15	有村 雅司

化学繊維研究所 (6 件)

研修名	研修先	期間	派遣職員
第 237 回ゴム技術シンポジウム ゴム練りの基礎から実践へ I	(一社)日本ゴム協会	H29.09.27-29	木村 太郎
くるめ品質工学	(株)久留米リサーチ・パーク	H29.09-H30.02 (うち 5 日)	藤田 祐史
シランカップリング剤の基礎と効果的な活用法およびそのポイント	(株)日本テクノセンター	H29.11.02	山下 洋子
我が商品・技術の「想い」と「こだわり」を語る これまでの実績とこれからの展望	消費科学講座 ドーンセンター	H29.11.09	泊 有佐
テキスタイルカラーズ 染色加工(実用)	(一社)日本繊維機械学会	H29.11.09-10	藤田 祐史
樹脂/金属の接着、一体成形技術	(株)技術情報協会	H29.11.15	堂ノ脇 靖巳

生物食品研究所 (8 件)

研修名	研修先	期間	派遣職員
実践酎酒セミナー・清酒編	日本醸造協会会館	H29.06.15-16	片山 真之
食品レオロジー講習会	(一社)日本レオロジー学会	H29.11.09-10	坂田 文彦
食品の保存・加速試験と賞味期限の延長技術	(株)テックデザイン(リファレンス西新宿)	H29.12.11	塚谷 忠之
電子顕微鏡(SEM)による食品構造観察テクニック	(株)テックデザイン(かながわサイエンスパーク)	H29.12.18	坂田 文彦
細胞培養・品質管理の基礎とトラブル対策	(株)R&D 支援センター	H30.01.25	古賀 慎太郎
森永乳業創業 100 周年記念 国際シンポジウム(腸内細菌と健康~ビフィズス菌研究の新展開~)	品川インターシティホール	H30.01.28	山下 聡子
ヒト iPS 細胞無料培養講習会	(株)リプロセル	H30.02.16	古賀 慎太郎
Super cell-factory, Corynebacterium glutamicum の最新基盤研究と新たな物質生産システムへの展望セミナー	名城大学天白キャンパス	H30.03.15-18	奥村 史朗

インテリア研究所 (2 件)

研修名	研修先	期間	派遣職員
木材塗装基礎講座	(地独)東京都立産業技術研究センター	H29.06.15	岡村 博幸
第 41 回木材の実用知識講習会	(公社)日本木材加工技術協会	H30.02.23	大崎 徹郎

機械電子研究所（8件）

研修名	研修先	期間	派遣職員
表面処理基礎講座(Ⅰ)	早稲田大学西早稲田キャンパス	H29.06.16-17	吉田 智博
LS-DYNA & LS-PREPOST トレーニングセミナー	(株)JSOL	H29.07.25-26	高宮 義弘
平成 29 年度(第 13 回)九州・沖縄地域公設試 及び産総研九州センター研究者合同研修会	長崎県工業技術センター (企業視察:ジーエスエレテック九州)	H29.08.24-25	吉田 智博
ひずみゲージ基礎講習会	(株)共和電業	H29.09.21-22	倉本 紘彰
小規模企業の相談支援手法	中小企業大学校東京校	H29.09.27-29	南 守
もっとも低コストで手っ取り早い振動対策を伝授します!『制御系・指令系の振動制御入門講座』	(株)日刊工業新聞社 大阪支社	H29.11.07	高宮 義弘
表面処理基礎講座(Ⅱ)	日本パーカライジング(株)本社	H29.11.29	古賀 弘毅 吉田 智博
多変量解析入門	(株)日本科学技術研修所	H30.03.12-13	倉本 紘彰